



YOU&I レター

No.13(令和7年1月発行)



年頭挨拶

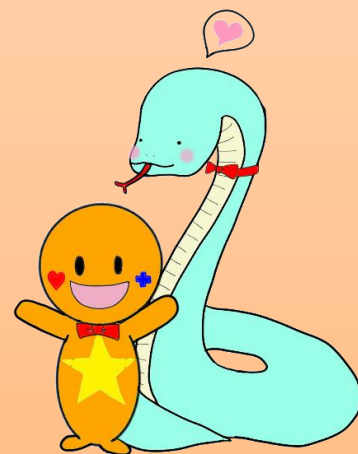
平素より、友愛荘の事業運営にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、兼ねてより我が国の社会保障においても節目と言われてきた 2025 年を迎えました。ご存じの通り、団塊世代が後期高齢者となる 2025 年問題は、医療・介護需要がピークに達することで、当該システムや人材不足が深刻化する問題です。公費負担の見直しや医療・介護人材の確保は、持続可能な当該制度の実現に向けた国の施策の一丁目一番地であり、保険給付率と患者・利用者負担率の見直しや、従事者への処遇改善の取り組みが行われてきたところです。

とりわけ人材不足においては、医療・介護業界のみならず、物流・建設・飲食といった身近な業界においても深刻で、デジタルトランスフォーメーション(DX)による生産性向上は、あらゆる産業にとって喫緊の課題となっています。友愛荘におきましても、働きやすい職場環境づくりによる持続可能な施設運営に向け、職員間の即時的な伝達を可能にするインカムの導入の他、見守り機器や記録システムの有効な活用方法の検討が始まっています。介護における生産性向上は、職員の負担軽減だけでなくサービスの質の向上に向けた介護の価値を高める活動です。2025 年を迎え、国や業界と共に、友愛荘においても鋭意、生産性向上を推進して参る所存です。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

園長 鈴木 健太



『特別養護老人ホーム友愛荘 50 周年記念イベント』

令和 6 年 11 月 1 日(土)で友愛荘は 50 周年を迎えることが出来ました。

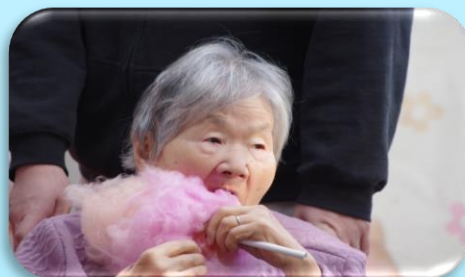


記念祭



11 月 9 日(土)に移転して初めて地域の方々を迎え入れてのイベントを開催いたしました。

本町田わかさ保育園の演奏と歌から始まり、尺八わっしょい様、二胡二胡会様による尺八・二胡演奏、マカラプアナニ様のフラダンスの披露、AKASHA WIND ENSEMBLE(アカシャウインドアンサンブル)様による吹奏楽演奏、南大谷町内会様によるゲーム、原町田スクエア様による物品販売・ワークショップ、キッチンカー(まるジェラート様、にこキッチンカー様)など、たくさんの方のご協力により大盛況で終わることが出来ました。



『おせち料理』

1月1日に栄養士と介護職員 5 名でおせち料理を作って提供しました。

ご利用者の皆様にお正月の雰囲気を感じていただけました。

嚥下食担当です！



上手に出来ました！



さて、お味はいかがでしょう？



食べている時の笑顔が素敵！

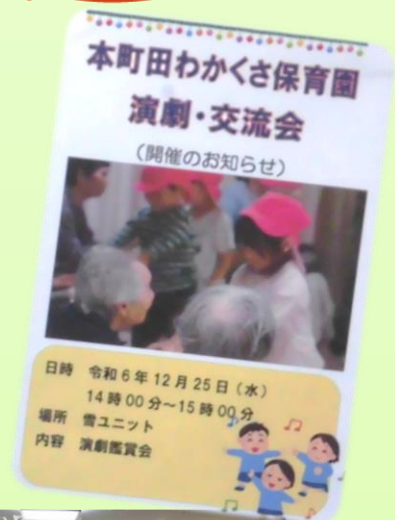


「おせち料理が食べられるなんて思わなかった！」
「美味しい！」「小さい頃から伊達巻が大好きなの。」
「お雑煮を食べられて嬉しい。」と、大好評でした！

『保育園との交流会』



12月17日に未来保育クラブの園児の皆さんが、うたと楽器の演奏を披露しに来てくださいました。クリスマスの楽曲にあわせて、ご利用者の皆様が手拍子等をしながら笑顔で鑑賞していらっしゃいました。



12月25日に本町田わかさ保育園の園児の皆さんが、演劇を披露しに来てくださいました。「泣いた赤鬼」の演劇発表の後に、ご利用者と園児とで握手をして交流しました。

子どもたちとふれあって、ご利用者の皆様もたくさんの元気を分けてもらいました。